



I 第 47 週の発生動向 (2022/11/21~11/27)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. **RSウイルス感染症**については、県全体の定点当たり報告数が過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態です。
3. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告は、A 型 1 人でした

II 第 47 週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ			1	0.07									1	0.02	1
	RSウイルス感染症	13	1.63	7	0.78	9	0.90	3	0.60	3	0.50			35	0.83	-1
小児科	咽頭結膜熱					1	0.10							1	0.02	0
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎			2	0.22									2	0.05	1
	感染性胃腸炎	4	0.50	9	1.00	17	1.70	20	4.00	7	1.17			57	1.36	-2
	水痘					2	0.20	1	0.20					3	0.07	2
	手足口病	1	0.13			7	0.70			3	0.50			11	0.26	-7
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん			3	0.33			3	0.60	1	0.17			7	0.17	1
	ヘルパンギーナ					2	0.20							2	0.05	2
	流行性耳下腺炎					1	0.10							1	0.02	-3
	急性出血性結膜炎															0
眼科	流行性角結膜炎															-1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											2	2.00	2	0.33	-2
	無菌性髄膜炎															-2

は警報、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

感染症の窓



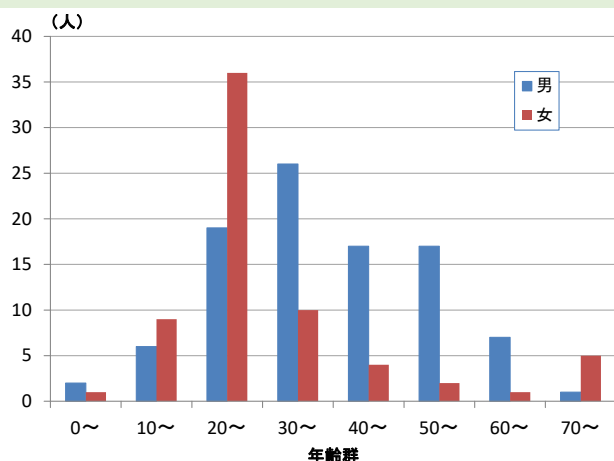
梅毒 (五類感染症 全数把握)

梅毒は、性行為などにより感染する性感染症の一つで、梅毒トレポネーマという病原菌が皮膚や粘膜に直接接触することによって感染します。

また、妊婦が感染すると、母体から胎盤を通じて胎児が感染する場合(先天梅毒)があります。早産や死産、胎児の重篤な異常につながる可能性があるため、特に注意が必要です。

青森県における年齢群別では、男性は 20~50 歳代、女性は 20 歳代で多く報告されています(図)。

梅毒は、早期の適切な抗菌薬治療で完治が可能です。感染の可能性がある人は早めに医療機関を受診し、早期発見・早期治療に努めることが重要です。県内の保健所では、梅毒を含む性感染症の検査を匿名・無料で受け付けています。まずは、お気軽にご相談ください。



図：青森県における年齢群別・性別報告数 (2017~2021 年)

○詳しい情報はこちらをご覧ください [相談・検査 \(青森県 HP\)](#)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：八戸市１人（2022年計：132人）
- ・つつが虫病（四類感染症）：上十三１人（2022年計：10人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2022年第44週～第47週）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
44	つつが虫病1人 梅毒1人		梅毒1人		レジオネラ症1人	
45						
46		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	つつが虫病1人 梅毒1人			
47					つつが虫病1人	

Ⅵ 結核（二類感染症）（2022年第44週～第47週）（人）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
44	2					
45	1					
46		1				
47			1			

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

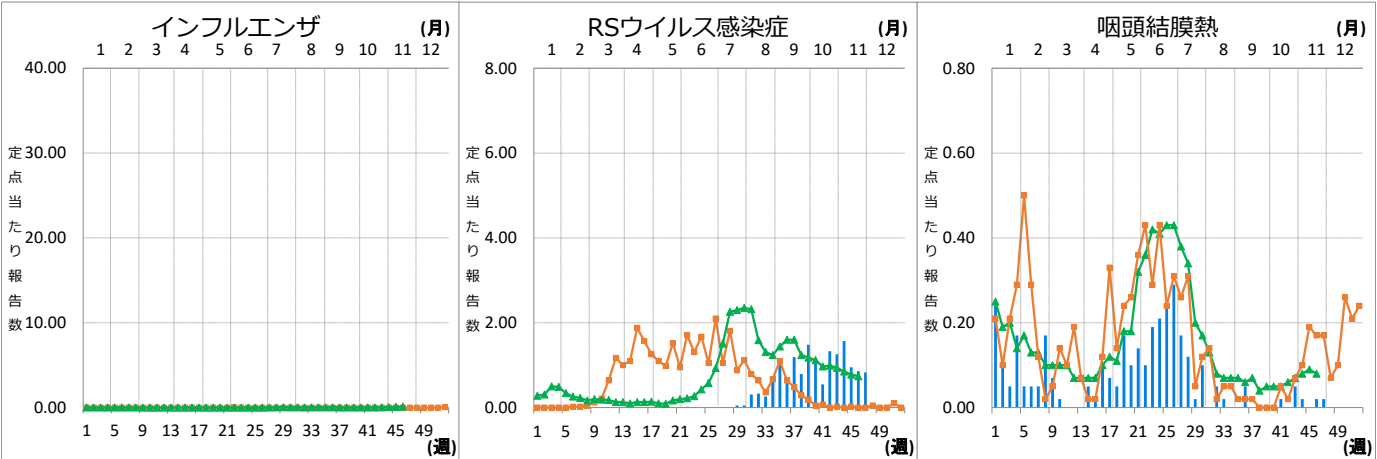
全国（2022 年第 1 週～第 46 週までの累計）

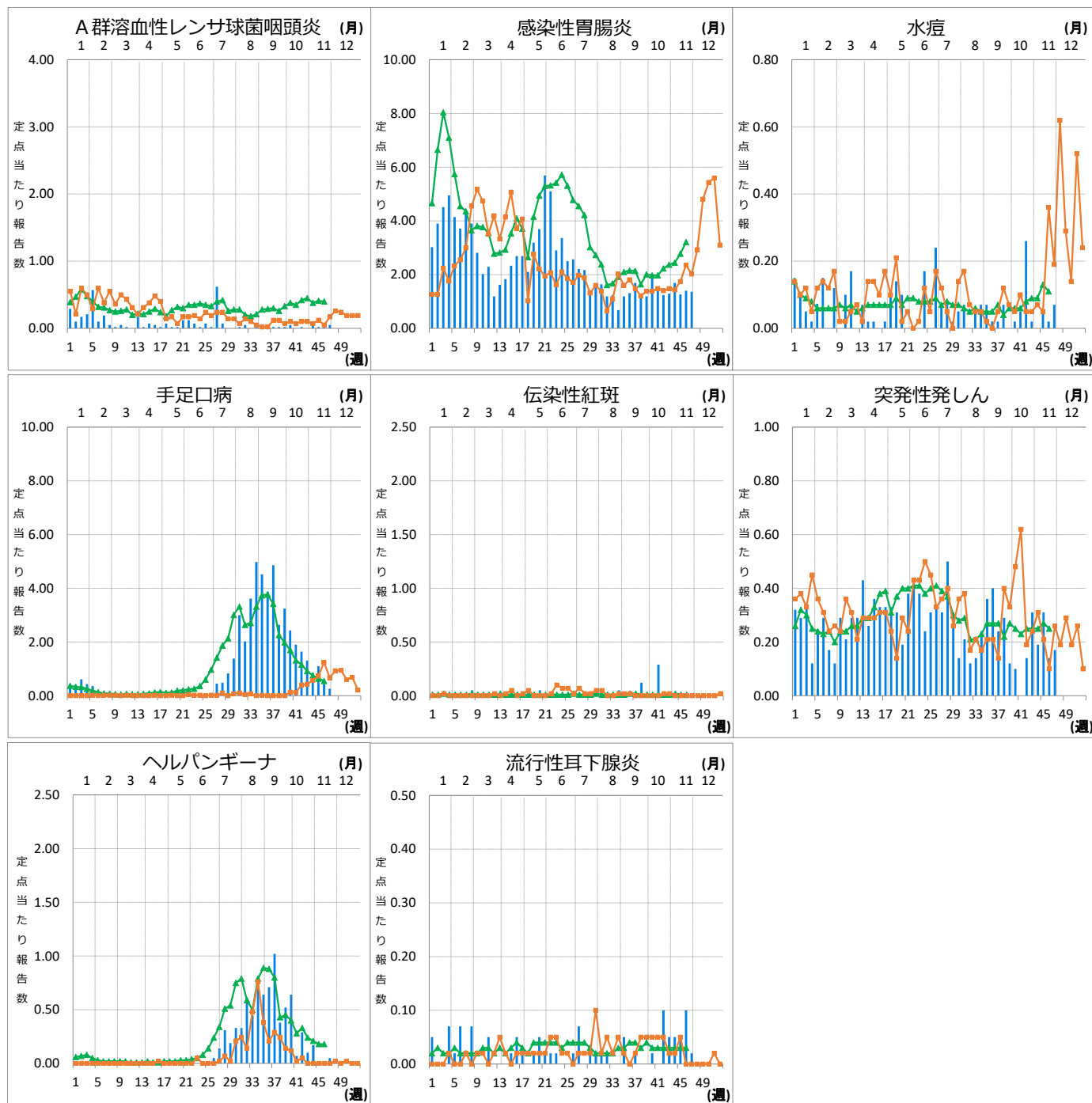
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病
累積報告数	13054	1	14	3093	16	8	381	62	20	10
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症
累積報告数	20	2	6	114	5	188	90	444	5	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	27	13	2	1969	36	464	179	1722	32
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	339	7	147	636	764	32	159	6	1113	285
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	11353	129	91	126	428	12	6	12		

青森県（2022 年第 1 週～第 47 週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	132	16	1	10	10	3	1	25	1	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳			
累積報告数	16	2	6	2	24	1	3			

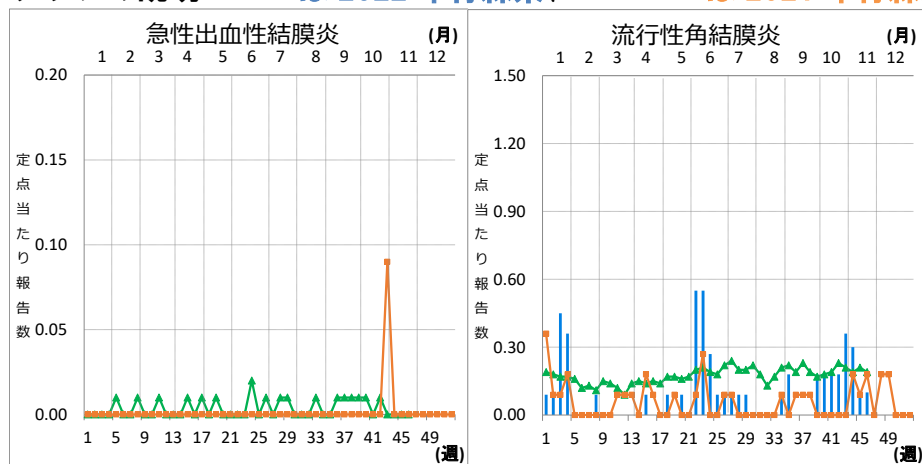
Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022 年第 47 週、ただし全国は前週）
グラフの説明👉**〓**は 2022 年青森県、**■**は 2021 年青森県、**▲**は 2022 年全国





Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移（2022 年第 47 週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —■— は 2022 年青森県、—■— は 2021 年青森県、—▲—▲— は 2022 年全国



グラフの説明 は 2022 年青森県、 は 2021 年青森県、 は 2022 年全国



2022 年第 47 週

2022 年報告件数及び発症者数

[illegible]